

例題 1

ある化合物は510nmに吸収極大を持ち、そのモル吸光係数は 1.0×10^4 L/(mol·cm)である。この化合物の水溶液を光路長3.0mmの吸光セルに入れて510nmの吸光度を測定したところ、吸光度は0.27であった。この水溶液のモル濃度として正しいのはどれか。

ただし、ランベルト・ペールの法則が成り立つものとする。

1. 9.0×10^{-6} mol/L
2. 2.7×10^{-6} mol/L
3. 9.0×10^{-5} mol/L
4. 2.7×10^{-5} mol/L
5. 2.7×10^{-4} mol/L

正答番号 3

例題 2

次の特定家畜伝染病のうち、疾病の急速かつ広範なまん延を防止するため、
家畜伝染病予防法に基づく予防的殺処分が認められているのはどれか。

1. 口蹄疫
2. 牛痘
3. 豚熱 (CSF)
4. 高病原性鳥インフルエンザ
5. 牛海綿状脳症 (BSE)

正答番号 1